

3.1 東アジアの宗教循環観（元亨利貞）



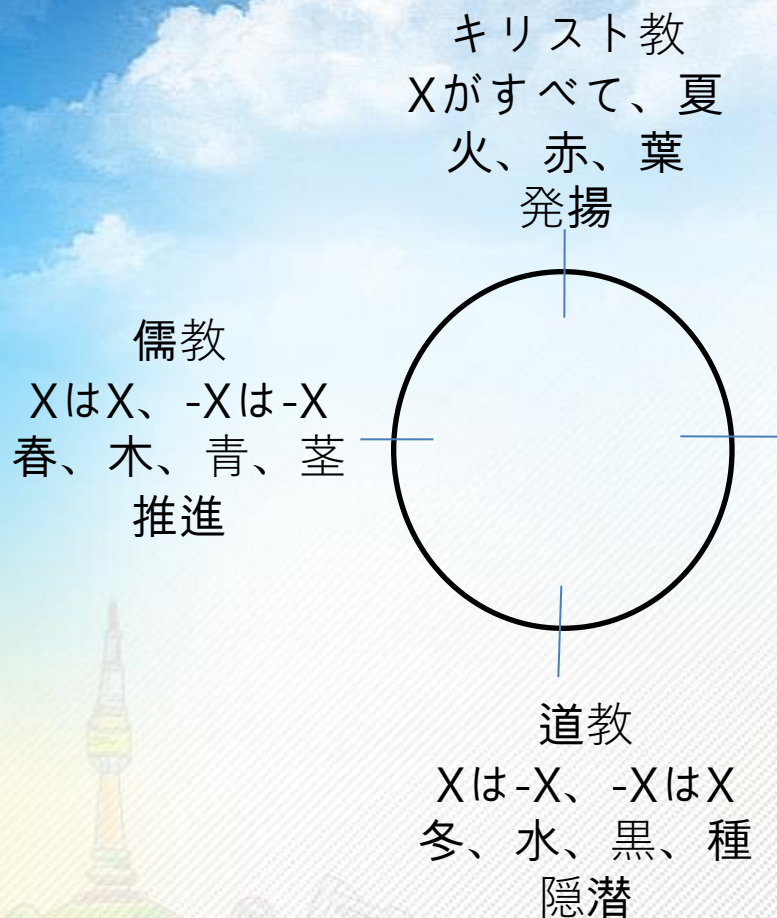
・ 韓国のハン・テドンは儒教・仏教・道教・キリスト教を象徴化する

■ 道教（イスラム教のように）、ある道（X）が道（X）と呼ばれるなら、その道（X）は道（-X）ではありえない。そして最も弱い水（-X）が最も強い（X）

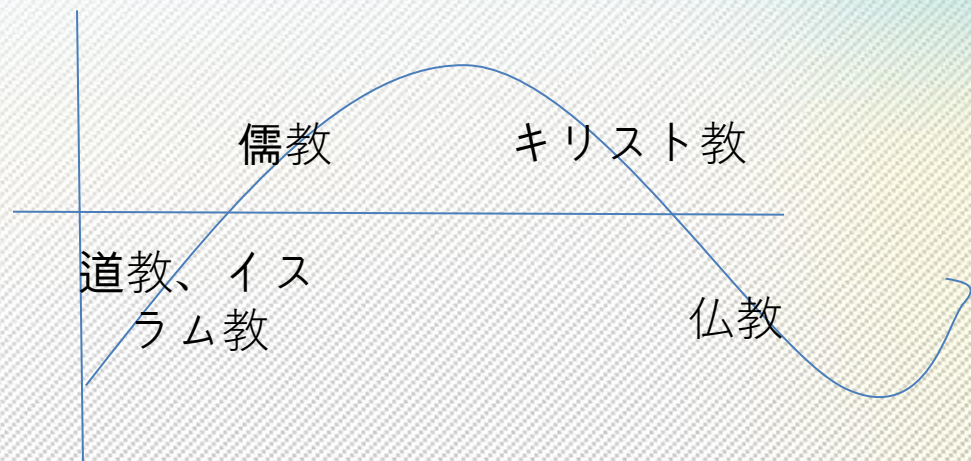
■ 儒教、王（X）とその臣下（-X）がいるなら、王（X）は王（X）としての役割を果たし、臣下（-X）は臣下（-X）としての役割を果たすべきである

■ 仏教、世のあらゆる区別は空しい。もとより区別など存在しない

3.1 東アジアの宗教循環観（元亨利貞）



仏教
Xも-Xも存在し
ない
秋、金、白、実
引退

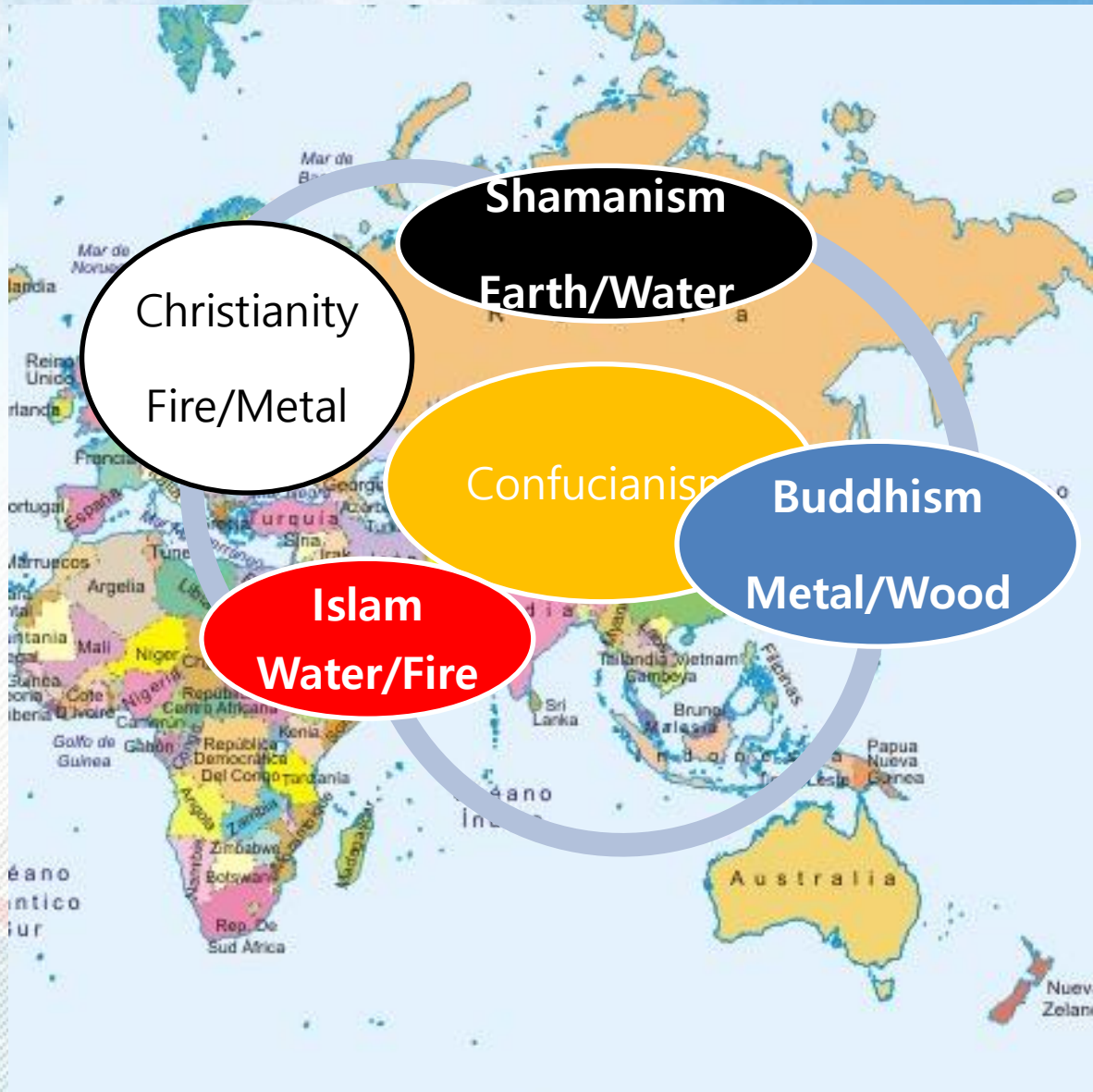


3.1 東アジアの宗教循環観（元亨利貞）



	水	木	火	金
宗教	道教 イスラム教	儒教	キリスト教	仏教
季節	冬	春	夏	秋
特性	隠潜	推進	発揚	引退
体液説	粘液質	多血質	胆汁質	憂鬱質
樹木	種子	茎	葉	果実
古代の特性	冷静、無感情	勇敢、希望に満ちた、情愛的	怒りやすい、短気	意気消沈、不眠、いらだち

3.2 宗教循環の地理



3.3 宗教循環の発生学



	水	金	木	火
発生学	①	②	③	④
宗教	道教 イスラム 教	仏教	儒教	キリスト教
ライフステージ	子ども	親	青年期	成人
システム ダイナミクス 科学	正のフィードバック	負 フィードバック	負-正 フィードバック	フィードバック すべて